

(案)

神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に関する委員会規約

(名称)

第1条 本委員会は、「神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に関する委員会（以下「委員会」という。）」と称する。

(趣旨)

第2条 委員会は、神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）のルートを検討するに当り、学識経験者から助言を求めるために設置するものである。

(検討事項)

第3条 委員会は、前条の趣旨を踏まえ、次に掲げる事項を検討する。

- (1) ルート検討の進め方に関わる事項
- (2) ルート帯に関わる事項
- (3) その他必要な事項

(委員会の組織)

第4条 委員会は、別表1に掲げる学識経験者の委員をもって組織する。

- 2 委員長は、中村英樹教授とする。
- 3 委員は、事務局が委嘱する。

(部会の設置)

第5条 委員会において、第3条（2）に関する複数案を設定するにあたり、地形や地質、構造上の技術的な課題や配慮すべき事項等を整理するため、学識経験者等で構成される技術検討専門部会（以下「技術部会」という。）を置く。

- 2 技術部会は、検討・協議した結果について、委員会に対して報告を行う。
- 3 技術部会に関して必要な事項は、別に定める。

(事務局)

第6条 委員会の事務局は、神奈川県及び静岡県に置くものとし、委員会の円滑な運営にあたることとする。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者に対し、オブザーバーとして参加を求めることができる。オブザーバーは、委員会において、必要に応じて、意見を述べ又は説明を行うことができるものとする。

(議事の公開)

第8条 委員会の開催についてはあらかじめ公表するものとする。

- 2 委員会の審議については、原則として報道機関を通じて公開とする。ただし、個人情報等を一時的に取り扱う場合等、委員長が必要と認める場合には、非公開とすることができる。
- 3 委員会資料や議事要旨等については、委員会終了後、速やかに公表するものとする。ただし、個人情報等で公表することが適切でない資料等については公表しないものとする。

(その他)

第9条 委員会の運営における必要な事項は、別に定めるものとする。

(附則)

この規約は、令和3年6月30日から施行する。

この規約は、令和6年5月31日から施行する。

この規約は、令和8年●月●日から施行する。

【別表1】

委員

氏名	所属	専門分野
岩田 孝仁	静岡大学 客員教授	防災
大久保 あかね	静岡県立大学 教授	観光
奥 真美	東京都立大学 教授	環境
◎中村 英樹	名古屋大学 教授	道路・交通
藤山 知加子	横浜国立大学 教授	構造
二村 真理子	東京女子大学 教授	経済

敬称略、五十音順、◎は委員長

オブザーバー

所 属		役 職
国土交通省	関東地方整備局道路部道路計画第一課	課長
国土交通省	中部地方整備局道路部道路計画課	課長

設立趣意

神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）は、神奈川県西部と静岡県東部をつなぐ延長約30kmの調査・検討中の路線であり、神奈川・静岡両県で実現に向けた検討を行っている。

令和7年3月28日に開催された、第4回「神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に関する委員会」において、広域的な視点での課題整理を踏まえた新たな政策目標（案）が設定され、政策目標を達成するためには、「広域的な道路ネットワーク機能の確保や地域課題解消の観点から、速達性・信頼性の高い道路が必要であり、伊豆湘南道路は、規格の高い道路が望ましい」とされたところである。

一方、伊豆湘南道路を規格の高い道路として整備する場合は、構造が大規模となり、トンネルが主体となる可能性が高く、地形・地質、構造上の課題等について専門的な知見を踏まえ検討していくことが重要であるため、学識者等による「神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に関する技術検討専門部会」を設置する。

伊豆湘南道路の検討体制（案）

参考資料 2

神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に関する委員会

目的：ルート検討に当り、学識経験者から助言を求める

<委員長>

中村 英樹 （名古屋大学大学院 教授）

道路・交通

<委員> ※五十音順

岩田 孝仁 （静岡大学 防災総合センター 客員教授）

防災

大久保あかね （静岡県立大学 経営情報学部経営情報学科 教授）

観光

奥 真美 （東京都立大学 都市環境学部都市政策科学科 教授）

環境

藤山 知加子 （横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授）

構造

二村 真理子 （東京女子大学 現代教養学部 教授）

経済

<オブザーバー>

国土交通省 関東地方整備局 道路計画第一課 課長、中部地方整備局 道路計画課 課長

第1回：令和3年6月30日
第2回：令和5年3月24日
第3回：令和6年5月31日
第4回：令和7年3月28日

報告

神奈川と静岡の県境をまたぐ道路（伊豆湘南道路）に関する技術専門検討部会（新設）

目的：複数案の設定にあたり、技術的な課題や配慮すべき事項等について整理するため、

地形や地質、構造上の課題等に関する検討・協議を行い、委員会に報告を行う

<部会委員> ※五十音順 ◇・・・委員会委員

◇岩田 孝仁 （静岡大学 防災総合センター 客員教授）

防災

日下 敦 （国立研究開発法人土木研究所 道路技術研究グループ 上席研究員）

トンネル

中澤 博志 （静岡理工科大学 土木工学科 教授）

地盤

藤田 智弘 （国土交通省国土技術政策総合研究所 構造・基礎研究室 室長）

トンネル

◇藤山 知加子 （横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授）

構造

萬年 一剛 （神奈川県温泉地学研究所 研究課長）

火山・温泉

矢島 良紀 （国立研究開発法人土木研究所 地質・地盤研究グループ 上席研究員）

地質

第1回 開催予定
日時：令和8年1月下旬